

平成28年度 第3回 大阪府立港南造形高等学校 学校協議会 議事録

日時： 平成29年2月1日（水）午後4:00～

場所： 校長室 記録： 西川 克也

配付資料一覧

- 1 平成28年度 学校経営計画及び学校評価(案)
- 2 平成29年度 学校経営計画(案)
- 3 平成28年度 学校教育自己診断アンケート結果
- 4 12期生 3年 進路状況
- 5 平成28年度 第1回授業アンケート結果概要
- 6 平成28年度 第2回授業アンケート結果概要

1. 学校長挨拶

○国際交流について

- ・台湾研修旅行において、国立台中第一高級中学との姉妹校提携及び学校交流、国立故宫博物院での研修について報告
 - ・11月末にデンマーク国立の美術学校から教員が学校視察に来校。
 - ・12月には韓国の実業高校の生徒11名が本校に学校見学を訪れた。
- 芸文祭終了。府内で約1000点出品された。優秀賞41点のうち19点が本校から選ばれた。
- 来週港南展が開催される。

2. 会長挨拶

- ・国立台中第一高級中学は、本校南館が完成した当時に50名ほどが来校した。
- ・イタリア研修旅行の中止は残念だが台湾で十分成果があったのではないかと。

3. 協議

(1) 平成28年度学校経営計画の評価及び平成29年度学校経営計画の策定について

○中期的目標について

- ・「家庭学習強化週間」や「生徒が自らの考えをプレゼンテーションできる能力に加え、他者の考えも認め、互いにたたえ合えることができる力の醸成を図る」ことなどが本年度の新たな取り組みである。

○学校教育自己診断の結果と分析について

- ・国際理解に関する項目の肯定的回答が60%前後であったが、全体的には高い評価となった。
- ・プレゼンテーション能力の育成を重視しているので「授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある」という項目を伸ばしていきたいと考えているが、微増の76%にとどまった。
- ・今年度は各地で大きな地震があり生徒も保護者も教員も地震に対する危機感が高まっている。保健部がPTAの協力をいただいて新たな「災害対応マニュアル」の作成に着手しているところだ。

(委員) 津波の注意喚起について。陶板ロードやその付近の橋脚に「ここは海拔〇m」といった表示を生徒に描かせたりはできないだろうか。

(委員) 南港口の駅前にも「海拔4m」という表示がある。学校のグラウンドのそばに3月までに防災スピーカーが設置されることになっている。学校でも防災教育の機会を増やしてはどうか。自治会では班別に家族構成、緊急時の避難場所などを書いた「防災ファイル」を5年かけて作成している。

(委員) ICT機器利用について、コンピュータなどは新たに購入しても2、3年経てば古いものになっていくことを理解したうえで整備していく必要がある。ソフト面では、以前はクリエイターの技術としてイラストレーターやフォトショップが使えることが自慢であったが、最近では逆にワード・エクセルが使いこなせないとダメである。大学ではレポートなどはワードで作成し、メールで送信するようになっている。

(委員) 作品提出などではクラウドを使うのが便利だが、他人のクラウドに入るには認証が必要となった。グループで使うと費用がかかる。動画など大きな容量のものを送るにはやはり費用がかかる。

(委員) 美術系の私学ではiPadなどを配っているところもある。スマホがパソコンにとって代わる時代が来ると言われている。今は学校でスマホ禁止となっているようだが、スマホを使って調べなさいというようになっていくのでは。

(委員) 大学では講座の学生がみんなスマホを持っていたのでスマホで動画を撮って編集をして2分間の自己PRを提出させることもあった。こうした取り組みをするためにはクラウドが必要だ。先進的な取り組みで予算をつけてもらえる事業があれば活用できないか。

(校長) まずは教師がどのくらい使えるかということが基本かと思う。授業では従来のプリントなどとICTの両方を上手く使ったものへ移行できればよいと思う。今回の台湾研修旅行でも、生徒4～5人のグループにそれぞれiPadを1台持たせて写真などを記録し、編集したものを発表させることにしている。

(2) 平成28年度学校教育自己診断の結果について

- ・結果について概要を説明した。

(委員) 夏には節電のためにエアコンを止めなければならない状況がある。子どもたちの健康・安全に関ることなので、電気代の必要性を訴えていただきたい。PTAとしてもできることがあれば協力したい。

(校長) 事務室もお金の工面を最大限やりくりしてくれているが、予算は充分でない。

(委員) 大規模改修でクーラーは全部新しくなったのか。

(事務長) 基本方針は、クーラーが付いていない場所につけるといものなので、電気代のかかる古いクーラーはそのままとっている。

(委員) 海外研修をすることだけが国際交流・国際理解ではないと思う。海外のニュースについて話し合うなど、HRの時間なども使って生徒に指導する機会があっても良いのではないか。

4. 報告

①平成 28 年度の進路状況について 高橋進路指導部長より説明

- ・センター試験受験状況について報告。

(委員) 就職がまだ決まっていない生徒はいるのか。

(事務局) 1 名いる。もともと進学予定であったが、9 月中旬になって就職に進路変更をした。

来週受験する予定になっている。

②平成 28 年度授業アンケートの結果について

- ・全体的には 1 学期末と比べて変化はほとんど見られないが、数学においては僅かに数値が向上した。